科目	単位	時間	履修学年	講師名
小児看護援助論Ⅱ	1	30	2	☆澤見 真由美(16H・テスト1H含む) 杉村 かおる(8H) 山田 恵里菜(6H)
ねらい	小児期に特徴的な疾患をもつ対象の看護に必要な看護技術を学ぶ。			
回数	授業内容			授業方法
1回目	【澤見】 1. 染色体異常・胎内環境により発症する先天異常と看護(第1章)			講義
2回目	2. 代謝性疾患と看護(第3章) 1) 糖尿病			講義
3回目	3. 内分泌疾患と看護(第4章): 1)下垂体疾患 2)甲状腺疾患			講義
4回目	4. 免疫疾患・アレルギー疾患・リウマチ性疾患と看護(第5章) 1)アレルギー性疾患 2)気管支喘息 3)リウマチ性疾患			講義
5回目	5. 感染症と看護(第6章) 1)ウイルス感染症 2)細菌感染症 3)麻疹・風疹・水痘 4)ムンプス			講義
6回目	6. 呼吸器疾患と看護(第7章) 1)かぜ症候群 2)肺炎			講義
7回目	7. 循環器疾患と看護(第8章) 1)ファロー四徴症 2)川崎病			講義
7.5回目(45分)	8. 消化器疾患と看護(第9章) 1)形態異常のある疾患 2)腸重積症 3)急性胃腸炎			講義
1回目	【杉村・山田】 9. 血液・造血器疾患と看護(第10章) 1)再生不良性貧血 2)血友病 3)輸血療法			講義
2回目	10. 悪性新生物と看護(第11章) 1)白血病 2)骨の悪性腫瘍			講義
3回目	11. 腎・泌尿器および生殖器疾患と看護(第12章) 1)腎疾患の急性期・慢性期 2)ネフローゼ症候群 3)尿路感染症			講義
4回目	12. 神経疾患と看護(第13章) 1)けいれん 2)脳性まひ			講義
5回目	13. 運動器疾患と看護(第14章) 1)先天性股関節脱臼・先天性内反足 2)骨折			講義
6回目	14. 皮膚疾患と看護(第15章) 1)アトピー性皮膚炎			講義
7回目	15. 耳鼻咽喉疾患と看護 1)中耳炎 2)扁桃摘出術			講義
15回目(45分)	16. 精神疾患看護 1)神経症 2)自閉症スペクトラム 17. 事故・外傷と看護 終講試験			講義 試験
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学② 小児臨床看護各論(医学書院)			
評価方法	筆記試験(1時間【45分間】:100点) 澤見:50点 杉村・山田:50点			